

屋外医療訓練 施設が完成

水俣市のリハビリテ

ーション・センター

水俣市西湯の児のリハビリテーション・センターでは、屋外医療体育訓練施設の工事を急いでいたが、このほど完成したので、二十六日午後一時から橋本市長らを招

いて落成式を行ない、車イスに乗った患者たちの洋弓、職員対抗のバレーボールなどの競技が披露された。

同施設は水俣病をはじめ、身体の不自由な患者の訓練施設で、病院前の埋め立て地千八百八十平方メートルに、洋弓場、テニス、バレーボール各二面のコート、歩行訓練用の芝ふ、じやりの道などをつくって

いる。

また同時に海水プールは冬でも使えるようにガラス張りとなり一、二階の理学、作業各療法室計百六十五平方メートルの拡張工事も完成した。総工費は七百五十五万円。写真にはリハビリテーション・センターに完成した屋外医療体育施設

